

ご挨拶

校長 古賀 誠子



「6月のご挨拶」

今年もすでに梅雨入りし、毎日鬱陶しい日々が続いています。3年ぶりに開催された体育会も、生徒たちの体育会開催に向けての熱意、表現と創造、そして保護者の皆様のご理解とご協力を持ちまして、成功裡に終えることができました。校内のコロナ感染拡大状況を鑑み、保護者の皆様にはご家庭で1名のみの入場と制限させていただき、不自由をおかけしましたこと、大変心苦しく思っております、申し訳ございませんでした。ご来場いただいた保護者の皆様、オンラインで観覧してくださった保護者の皆様、ご家族の皆様、生徒たちへのたくさんのご声援、そして、学校に対しては、たくさんのお褒めのお言葉をいただきました、ありがとうございました。

生徒たちは、体育会での成功の余韻に浸りながらも、無事に開催までたどり着き、やりとげた充実感、達成感を胸に、1学期後半の学校生活に取り組んでいます。さて、6月の大きな行事は、21日（火）に行われる芸術鑑賞会です。今年度は博多座にて、「六月博多座大歌舞伎」を鑑賞いたします。例年より、若干早い時期の芸術鑑賞会ですが、貴重な機会が得られたことに感謝しております。日本の伝統芸能を堪能し、生徒たちに豊かな感性が育つことを期待しています。保護者の皆様にもご協力いただき、感謝申し上げます。

先日、5月25日、全校生徒が講堂に集い、「聖母月

の集い」を行いました。シスター入江よりご講話いただきました。今年の3月25日、バチカンの聖ペートロ大聖堂で共同回心式がとり行われときに、教皇フランシスコが、ロシアとウクライナを「マリアの汚れなき御心」に奉獻されたことについてのお話でした。「奉獻する」という言葉は、「祈り捧げる」という意味を表しています。共同回心式の際の、教皇フランシスコの祈りの一部をご紹介いたします。『わたしたちは平和への道を見失いました。わたしたちは、前の世紀の悲劇の教訓を忘れ、世界大戦の犠牲となった数えきれないほどの死者のことを忘れてしまいました。国際的な共同体として交わした約束を無視し、人々の平和の夢と若者たちの希望を裏切りました。わたしたちは欲望に取りつかれ、国益の中に閉じこもり、心は無関心にとって渴き、利己主義によって麻痺してしまいました。神を無視し、偽りと共に生き、攻撃する心をかき立て、いのちを消し去り、武器を蓄えることを学び、隣人と共通の家を守るべき者であることを忘れてしまいました。戦争によって、地球の庭を荒廃させ、わたしたちが兄弟姉妹として生きることを望まれる御父のみ心を、罪によって傷つけてしまいました。わたしちは、自分以外のすべての人や物事に無関心になってしましました。そして、恥ずかしながらこう叫びます。

「主よ、おゆるしください!』

集いの終わりに、「祈りは必ず、そして無限に聞き入れられる」というお言葉をシスター入江からいただき、皆が力づけられました。ロシア・ウクライナの戦争を、わたしたちの過ちとしてとらえ、一日も早く平和が訪れますようにと生徒たちと共に、心を合わせて祈る

6月でありたいと思います。

各コース長より

グローバル特進コース



グローバル特進コースは海星に新設されたコースです！8名の生徒を迎え、2022年度がスタートしました。本コースは、世界で活躍し、輝ける女性になることを目標としています。高い英語力やコミュニケーション力を身

につけるために、ネイティブスピーカーの先生方からたくさん英語に触れられる機会が用意されているのも、本コースの魅力です。授業では、通常の英語の授業に加え、「ビジネス英語」「ESOL」「TOEIC」「時事英語探求」といった英語の授業があります。さらに「グローバルリーダーシップ」という探究授業や英会話レッスン「Breaking News Time」という課外授業があります。学校行事としては、勉強合宿、福島県ホープツーリズムの参加等、自分の内面を磨くためのチャンスが準備されています！これから始まる3年間の高校生活が楽しみですね！

国際教養コース



6月9日(木)、附属小学校2F フランシスコホールにて、2A、3Aの生徒38名と、附属小学校の4年生、6年生6名が交流会を開きました。小学生は佐世保で開かれるEnglish Visitに参加し、米軍基地のアメリカ人家庭の方のお宅にホームステイをします。その事前学習として、自己紹介、趣味、将来の夢など、英語で上手に表現するために、高校生が12グループに分かれて個別指導を行いました。教える立場となり、堂々と立派

に教える姿に頼もしさを感じました。同じ敷地内で学ぶ高校生と小学生が、このように共に英語を学べる機会を、これからも増やしていきたいと思います。

こども教育進学コース



こども教育進学コースの3年生で外部幼稚園実習が始まりました。マリア幼稚園以外の場所で実習を行うのは初めてで緊張していましたが、子どもたちの笑顔に励まされ、それぞれ充実した3日間になったようです。日誌の書き方や泣いている子どもたちへの接し方など、現場の先生方から授業では学べない深い学びを得ることができました。これから、3年生は夏休みに保育園実習、1・2年生はマリア幼稚園での実習があります。子どもたちや先生方からたくさんのこと学んでいきましょう！

進学コース



2年生は、現在「キャリア教育」の一環として、進路ガイダンスを実施しています。事前にアンケートを行い、生徒が興味のある分野を調べ、該当する分野の大学・短期大学・専門学校の講師に来ていただき、直接講義をしていただいています。大規模な進路ガイダンスとは違い、海星のための特別なガイダンスのため、少人数で質問がしやすく、充実した時間となっています。様々な職業・学問分野について学びを深め、自身の進路について考える良いきっかけとなっています。6月2日のガイダンスでは、看護学・経済学・メイクの講座をそれぞれ受講しました。

教科より

英語科より



6月13日、1Aの8名（グローバル特進）は、インドネシアにある姉妹校、Regina Pacis Jakarta校の生徒達と、オンラインによる交流を行いました。レジーナ・パシスは、「マリアの宣教者フランシスコ修道会」によって設立された、本校と同じインドネシア海星、Stella Marisです。交流会では、それぞれの地域(都道府県)について、両校の生徒がプレゼンテーションを行いました。両校とも、パワーポイントを使い、大変素晴らしい発表でした。



数学科より



1・2年生は今年度最初のベネッセの「総合学力テスト」、3年生は進路決定にとって重要な「総合学力記述模試」が間もなく実施されます。数学科では授業の中で模試に向けての対策を行っています。

部活動より

サッカー部



サッカー部では、新たに7人の部員を迎えて新体制を迎みました。今年度4月

上旬に開催された第34回九州なでしこサッカー大会では準優勝という好成績を収め、現在開催されている県リーグ大会でもリーグ内で1位となっています。5月下旬から6月上旬にかけて開催された高体連大会では3位決定戦敗退という悔しい結果に終わりましたが、部員一同練習に励みながら良い成績を残せるように努力しています。

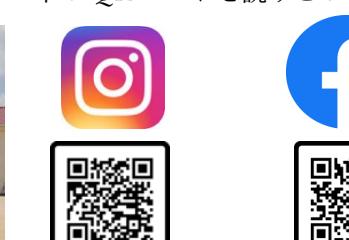
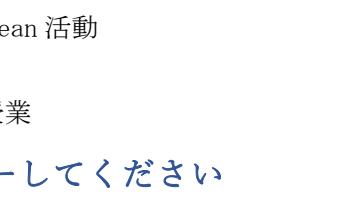
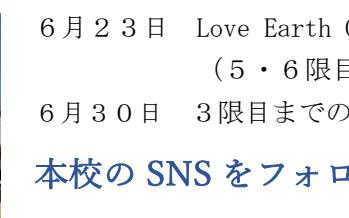
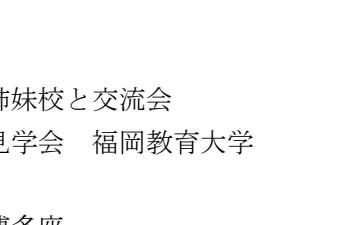
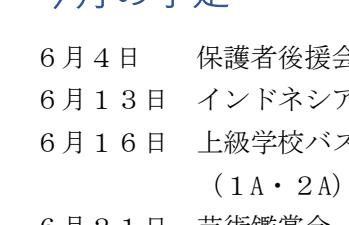


ボランティア部

ボランティア部では、学校の清掃活動のために、と言って手作りの雑巾を寄付してくださった鶴田校区自治会の皆様へ、感謝の気持ちを込めてクリップを作製しています。自治会の皆様が、公民館での活動などのときに、クリップを靴に止めて、自分の靴の目印としていただけると思います。



体育会



本校のSNSをフォローしてください

下のQRコードを読みとってください。

